

—— 仕様に現れない価値を捉え、違和感を問いに変える3時間 ——

AI時代を生きる“気づく力”のはじめ方

感性思考入門

講師：細見 純子

(一社) 中部品質管理協会／2030年の価値創造研究会／純心DOJO

対象



企画・新事業：

新商品・新サービスの
発想を広げたい方



開発・設計・技術：

仕様に現れない価値や
使う人の感覚を捉えたい方



管理職・人材育成：

メンバーの気づきや
違和感を活かしたい方



品質・改善推進：

モノの品質から
体験品質へ視野を広げたい方

感じることから、価値創造は始まる。

考える前に、気づいていますか？

AIが定型業務を担う時代。人に求められるのは、正しく答える力だけでなく、現場や顧客の中にある違和感に気づき、まだ言語化されていない価値を捉え、本質的な問いを立てる力です。

本研修では、**自分の五感と知覚を起点に考える「感性思考」の入口**を体験します。

「感性思考」とは、五感と知覚を起点に、現場・顧客・社会の微細な違和感や兆しを捉え、まだ言語化されていない価値を問いに変える思考姿勢です。

研修のねらい

安全・環境・性能はこれからも品質経営の基盤です。

一方で、各社が取り組む共通課題であり、

それだけでは差別化が難しくなります。

これからは、生活者が何に安心し、何を心地よいと感じ、

何に意味を見出すのかを捉える力が重要になります。

本研修では、思考の前にある「知覚」に目を向け、

五感・体験・記憶を手掛かりに、まだ言語化されていない

価値の芽を捉える視点を学びます。

参加者の声

“五感全体を使って捉えるイメージがついた”

“感性を信じて進める自信が持てた”

“設計にも感性を取り入れたいと思った”



会 期

第6回 10月06日(火) 13:30～16:30



開催形態

オンライン研修



参加費

会員 ¥11,770 (税込) / 一般 ¥14,190 (税込)

研修の流れと内容 13:30~16:30

1. なぜ今、感性思考が求められるのか
2. AIという技術と人間の可能性
3. 論理的思考、デザイン思考、アート思考とは
4. 「感性」+「知覚」+「体験」〈演習1〉
5. 「感性思考」の体験ワーク〈演習2〉
6. 自己の記憶からの感性思考ワーク〈演習3〉
7. 終わりに：明日からの業務への活かし方

オンライン開催の場合

使用ツール：ZOOMを使用。一人PC1台でご参加ください。

- 1) 本セミナーは、ZOOMの基本操作を教えるセミナーではありません。
- 2) 本セミナーは、表情などの体験ワークもしますので、必ずカメラ付きPCでご参加ください。
- 3) 本セミナーでは、遅刻、途中の中座はご遠慮ください。

連絡先

〒450-0001 名古屋市中村区那古野1丁目47番1号 名古屋国際センタービル 11階

(一社) 中部品質管理協会 担当 神谷

TEL：052-581-9841 FAX：052-565-1205

E-mail：kamiya@cjqa.com

HP：https://www.cjqa.com

申込先

※ オンライン研修につきましては、HPより申し込みください。

協会HP：https://www.cjqa.com/



企画・講師 細見 純子 氏

(一社) 中部品質管理協会／2030年の質価値創造研究会／純心DOJO

